主任児童委員推薦候補者報告書

記載例

　　○○学区長　　　■■　■■

|  |  |
| --- | --- |
| ふりがな | 　もりやま　　はなこ |
| 氏　　名 | 　守山　　花子 |
| 生年月日 | 　昭和　37年　　　９月　　１日生　　（　　６３歳） |
| 性　　別 | 男　　　　・　　　　女　　（どちらかに○） |
| 住　　所 | 　守山市　○○町１２３番地４ |
| 在住年数 | ３４年（現住所へ居住してからの年数） |
| 電話番号 | 　　　０７７　　―　　５８２　　―　○○○○ |
| 職　　業 | （該当するものに○）社会福祉事業従事者、宗教家および宗教教師（　　　　）医師および歯科医師、その他医療保健業、弁護士、教育者、農業、自営業、会社員、公務員、無職、その他（　　　　） |
| 主任児童委員（民生委員）としての在職年数 | 　元職　・　再任　・　新任　（どれかに○）　令和　４年 12月 １日から令和 ７年 11月 30日まで　　　　　　　　　　　　　　　　　　　計　３年　０月 |
| 経歴大要 | 　保育士 |
| 現公職および役職 | 　主任児童委員 |
| 社会福祉に対する理解と熱意および人柄、性格、地域住民の信望度等 | 　長年、保育士として勤務されており、子育て支援の経験が豊富であり、また、責任感も強く、子育てサロンや地域のボランティア活動等にも積極的に参加され、社会福祉、特に児童福祉への理解と熱意があり、信望も厚い。 |
| 主任児童委員（民生委員）在職中の活動実績（再任の場合） | 　○○学区の主任児童委員として、赤ちゃん訪問事業や子育てんに関する相談等、積極的に活動している。 |
| 担当世帯数および担当地区(町・字） | 担当世帯数：1,500世帯／3,000世帯 |
| 担当地区： |
| ※推薦候補者が年齢基準超過の場合の推薦理由 | 　※推薦候補者が65歳以上の場合のみ、この欄に推薦理由を記入してください。 |

※裏面の【記入上の留意点】をご確認のうえ、記入してください。

【記入上の留意点】

　この推薦候補者報告書は、すべて委嘱日時点（2025(令和７)年12月１日時点）で記入してください。

１　「年齢」は、委嘱日時点での年齢を記入してください。

　(例) 年齢：昭和37年９月１日生まれ　⇒63歳

２　「在住年数」は、現住所へ居住してからの年数を記入してください。

　(例)平成３年６月１日に■町へ転居（現住所地）　　⇒34年

３　「経歴大要」は、現在までの公職・役職等の大要を記入し、「現公職・役職」は、現在就任中の公職・役職を記入してください。また、自治会長、自治会役員、小学校ＰＴＡ会長、福祉協力員など、地域において役員等をされた場合も記入してください。

４　「担当世帯数」および「担当地区」は、委嘱日以降、本人が担当する予定の世帯数、担当地区を記入してください。

なお、主任児童委員の担当世帯数が不明の場合は、全世帯数を主任児童委員数で割った数とするなど、概算で記入してください。

５　「職業欄」は、次の職業名から選択してください。

|  |  |
| --- | --- |
| ・社会福祉事業従事者 | ・農業 |
| ・宗教家および宗教教師（（ ）書きで○○寺住職等を付記） | ・自営業 |
| ・会社員 |
| ・医師および歯科医師 | ・公務員 |
| ・その他医療保健業 | ・無職 |
| ・弁護士 | ・その他（その他の場合は、( )書きで具体的に記入） |
| ・教育者 |

６　年齢については、主任児童委員は、できる限り65歳未満とされています。

ただし、地域の実情等を踏まえ、「社会福祉に対する理解と熱意がある」、「地域の実情に精通している」、「今後も積極的な活動が行える」等という方であれば、健康状態等に留意する中、年齢基準を超えても推薦することは可能とされています。

このため、年齢基準を超過した方を推薦される場合には、その推薦理由を記入してください。